

# 連携中枢都市宣言書

平成27年2月17日

岡山県倉敷市

## 連携中枢都市宣言

倉敷市は、美観地区や瀬戸内海国立公園をはじめとした観光資源、水島コンビナートや繊維産業などの製造業、各地域の特色ある農産品・水産物など、伝統産業から先端産業まで多彩な産業を有し、また、大型商業施設、三次救急指定病院、大学等の高等教育機関などの都市機能が集積する都市であり、世界に誇る町並みや伝統文化を生かしたまちづくりを進めています。古来より陸上交通の要衝として、また海上交通の要路として、そして瀬戸内海の温暖な気候と、新見市花見山に源流を発する11.1キロメートルの流れを経て瀬戸内海に注ぐ高梁川の豊かな恵みによって、約48万人の人口を有する中核市に発展してきました。

この高梁川の恵みを共有する流域の自治体（現在の新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市）は、高梁川を川で結ばれる共同社会全体の「運命的共有物」として捉え、流域に暮らす人々の相互理解を深め連帯意識を育むため、昭和29年3月に「高梁川流域連盟」を設立し、流域全体の文化向上に寄与する全国的にも先駆けた連携の取り組みを進めてきました。平成25年10月には、創設60周年にあたり、各首長・議長などが一堂に会し、今後の人口減少・高齢社会に対応するため、それぞれの特色を生かしつつ今後の流域発展を目指して、産業の育成、観光振興、移住・交流の促進等の分野においても連携し、まちづくりに関する課題の解決に共同で取り組んでいく旨のサミット宣言を行い、その後、平成26年度から取り組みを進めているところです。

高梁川流域の上流から下流に位置している7市3町は、人口で岡山県内の約40パーセントを占め、気候や風土も異なることから、主要産業についても北部の農産品から南部の製造品や水産物まで多種多様なものとなっていることが、この圏域の大きな特色となっています。倉敷市では、こうした特色を生かし、農業・商工団体などの産業界、大学等の高等教育機関、金融機関、まちづくりに取り組む民間団体などと協力して、自治体間の連携を深めていくことで、圏域の魅力発信を通じた観光振興、雇用創出につながる地場産業の活性化、人材の育成、移住・定住の促進などを図ってまいりたいと考えております。

現在、国は、「まち・ひと・しごと創生法」の制定、さらに、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生を国と地方の双方が一体となって総力を挙げて取り組むべき国家的課題とし、そのなかで、地域と地域の連携を大きな柱の一つとして掲げています。

倉敷市は、圏域の人口減少・人口流出に歯止めをかけるため、経済成長のけん引役を担うとともに、連携中枢都市に必要な高次の都市機能を整備し、また、圏域住民の生活関連機能サービス向上にも取り組んでまいります。高梁川流域連盟で培ってきた「親和協力の精神」のもと、住民の皆さまが今後とも安心して快適な暮らしを営むことができるように、圏域内で中核的役割を担う連携中枢都市となる倉敷市は、地方創生の大きな柱として、この圏域が活力ある経済・生活圏として発展していくための圏域全体の総合力向上につながる取り組みを積極的に進めていく決意であることをここに宣言いたします。

平成27年2月17日

倉敷市長 伊東 香織

## 1 圏域の現在の人口と将来推計人口

市町名	(人)				(%)
	平成 22 年	平成 32 年	平成 42 年	平成 52 年	増減率
倉敷市	475,513	470,554	450,721	423,124	▲11.0
新見市	33,870	29,352	25,107	21,418	▲36.8
高梁市	34,963	29,276	24,460	20,234	▲42.1
総社市	66,201	63,552	59,471	54,408	▲17.8
早島町	12,214	12,395	12,129	11,702	▲4.2
矢掛町	15,092	13,650	12,132	10,645	▲29.5
井原市	43,927	40,359	36,332	32,376	▲26.3
浅口市	36,114	33,166	29,539	25,701	▲28.8
里庄町	10,916	10,702	10,166	9,521	▲12.8
笠岡市	54,225	48,324	42,119	35,972	▲33.7
合計	783,035	751,330	702,176	645,101	▲17.6
割合(%)		▲4.0	▲10.3	▲17.6	

(人)						(%)
岡山県	1,945,276	1,867,744	1,749,284	1,610,985	▲17.2	
割合(%)		▲4.0	▲10.1	▲17.2		

(千人)						(%)
全国	128,057	124,100	116,618	107,276	▲16.2	
割合(%)		▲3.1	▲8.9	▲16.2		

※国立社会保障・人口問題研究所発表資料（平成 25 年 3 月発表）より

※推計値は、出生中位・死亡中位仮定によるもの

※平成 32 年以降の「割合(%)」は平成 22 年対比

※「増減率」は、平成 52 年対平成 22 年比

## 2 本市（連携中枢都市）への通勤通学割合

（１）本市に対して従業又は通学する就業者数及び通学者数を、常住する就業者数及び通学者数で除して得た数値が0.1以上である市町の名称

(%)

総社市	早島町	矢掛町	浅口市	里庄町
22.3	36.1	17.9	27.4	13.7

※平成22年国勢調査より

（２）上記のほか、本市の近隣にあって、本市と連携する意思を有する市町の名称

(%)

新見市	高梁市	井原市	笠岡市
0.9	3.3	3.1	6.5

※平成22年国勢調査より

## 3 圏域の都市機能の集積状況・利用状況等

（１）医療・福祉

① 医療

I 圏域内の医療施設・医師数

(所, 床, 人)

市町名	病院		診療所		人口千人当たりの病床	医師	人口千人当たりの医師
		病床		病床			
倉敷市	37	7,451	343	482	16	1,629	3.4
新見市	4	333	33	23	11	31	1.0
高梁市	5	740	32	59	24	56	1.7
総社市	3	222	46	156	6	71	1.1
早島町	1	506	8	19	43	39	3.2
矢掛町	2	165	7	19	12	16	1.2
井原市	4	342	29	68	10	45	1.1
浅口市	3	247	20	38	8	36	1.0
里庄町	1	70	5	24	8	9	0.8
笠岡市	5	982	42	74	20	85	1.6
合計	64	11,058	565	962	15	2,017	2.7

※平成24年岡山県統計年報より

## II 圏域内の拠点病院

医療機能	市町名	医療機関
第三次救急医療体制	倉敷市	川崎医科大学附属病院（高度救命救急センター） 倉敷中央病院（救命救急センター）
第二次救急医療体制	倉敷市	川崎医科大学附属病院，倉敷中央病院，倉敷第一病院，倉敷成人病センター，しげい病院，倉敷記念病院，倉敷平成病院，倉敷スイートホスピタル，水島中央病院，水島第一病院，総合病院水島協同病院，玉島中央病院，玉島第一病院，玉島協同病院，松田病院，倉敷市立児島市民病院，児島中央病院，児島聖康病院，藤沢脳神経外科病院，まび記念病院
	新見市	新見中央病院，渡辺病院，太田病院，長谷川記念病院
	高梁市	高梁中央病院，大杉病院，高梁市国民健康保険成羽病院
	総社市	森下病院，薬師寺慈恵病院
	早島町	国立病院機構南岡山医療センター
	矢掛町	矢掛町国民健康保険病院
	井原市	井原市立井原市民病院，小田病院，菅病院，森本整形外科医院
	浅口市	金光病院
初期救急医療体制	倉敷市	倉敷市休日夜間急患センター
	新見市	新見市休日・準夜間診療所
精神科救急医療体制	倉敷市	倉敷仁風ホスピタル
	高梁市	こころの医療たいようの丘ホスピタル
	笠岡市	ももの里病院
災害拠点病院	倉敷市	川崎医科大学附属病院，倉敷中央病院
	高梁市	高梁中央病院

※平成26年8月岡山県医療推進課発表資料より

※第二次救急医療体制は，病院群輪番制・協力病院当番制・その他救急告示病院等の病院及び診療所

## III 入院患者の受療動向

		受療地（入院する医療施設の所在地）				
		倉敷地域※	井笠地域※	高梁市	新見市	その他
入院患者の住所地	倉敷地域	92%	1%	0%	7%	
	井笠地域	27%	68%	0%	5%	
	高梁市	23%		53%	0%	24%
	新見市	24%		12%	30%	34%

※ 倉敷地域：倉敷市・総社市・早島町 井笠地域：矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市

※ 第6次岡山県医療計画より

## ② 福祉

市町名	保育所数	保育所 定員	養老 ホーム数	養老 定員	特老 ホーム数	特老 定員
倉敷市	92	10,340	2	180	24	1,728
新見市	8	585	1	50	4	280
高梁市	7	500	2	100	6	399
総社市	14	1,305	1	50	5	370
早島町	2	250			1	80
矢掛町	4	330			1	70
井原市	9	745	1	50	5	319
浅口市	6	450			2	160
里庄町	2	270				
笠岡市	15	1,245	1	60	3	280
合計	159	16,020	8	490	51	3,686

※平成 26 年版岡山県市町村ハンドブックより

## (2) 文化・観光

### ①文化・観光施設等

分野	施設名称
大型文化施設 (大ホール 1,000 席以上)	倉敷市民会館, 倉敷市児島文化センター, 倉敷市玉島文化センター, まなび広場にいみ, 高梁総合文化会館, 総社市総合文化センター, 里庄町総合文化ホール
図書館 (蔵書 20 万冊以上)	倉敷市立中央図書館, 高梁市立高梁中央図書館, 総社市図書館
美術館・博物館	大原美術館, 倉敷民藝館, 倉敷市立美術館 (以上, 倉敷市), 新見美術館 (新見市), 高梁市成羽美術館 (高梁市), やかげ郷土美術館 (矢掛町), 井原市立田中美術館 (井原市), 岡山天文博物館 (浅口市), 笠岡市竹喬美術館, 笠岡市立カプトガニ博物館 (以上, 笠岡市)
天文台	倉敷天文台 (倉敷市), 美星天文台 (井原市), 国立天文台岡山天体物理観測所 (浅口市)
スポーツ施設	倉敷マスカットスタジアム, 倉敷運動公園, 児島マリンプール, ヘルスピア倉敷 (以上, 倉敷), 新見市民運動公園 (新見市), 高梁運動公園 (高梁市), きびじアリーナ (総社市), 早島町深砂運動公園 (早島町), 矢掛町総合運動公園 (矢掛町), 井原運動公園 (井原市), つばきの丘運動公園 (里庄町), 笠岡総合スポーツ公園 (笠岡市)
観光拠点	倉敷美観地区, 鷲羽山, 円通寺 (以上, 倉敷市), 井倉洞, 満奇洞 (以上, 新見市), 備中松山城, 吹屋ふるさと村 (以上, 高梁市), 備中国分寺, 鬼ノ城 (以上, 総社市), いかしの舎 (早島町), 矢掛本陣 (矢掛町), 竹林寺山 (浅口市), 田中苑, 中世夢が原 (以上, 井原市), 仁科会館 (里庄町), 笠岡諸島, 笠岡湾干拓地 (以上, 笠岡市)
大型商業施設	イオンモール倉敷, 三井アウトレットパーク倉敷・アリオショッピングセンター

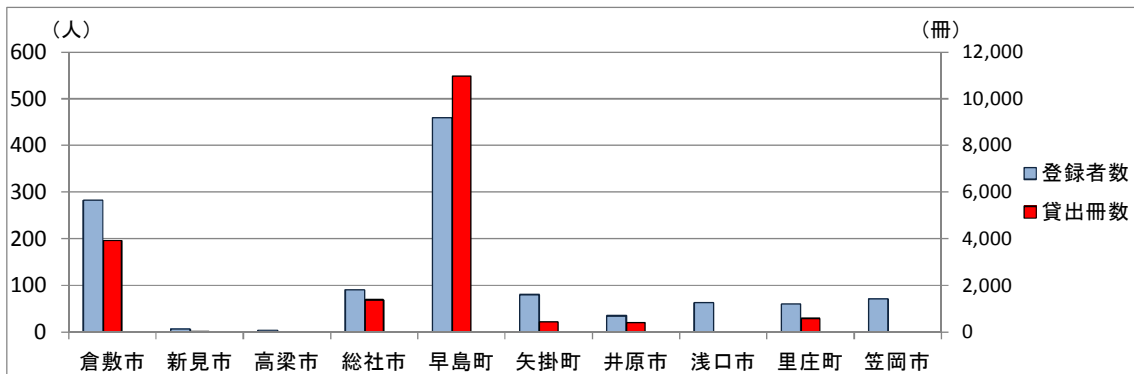
※平成 26 年版岡山県市町村ハンドブック等より, 主な施設を掲載

②図書館の利用状況（公立図書館広域利用での市(町)外の登録者・貸出冊数）

	図書館の所在地										計
	倉敷市	新見市	高梁市	総社市	早島町	矢掛町	井原市	浅口市	里庄町	笠岡市	
市(町)外登録者数(人)	283	7	4	91	459	80	35	63	60	72	1,154
市(町)外貸出冊数(冊)	3,932	27	5	1,389	10,967	440	420	—	592	—	17,772

※高梁川流域（7市3町）において、平成26年4月より図書館の広域（相互）利用を開始。

※平成26年4月～12月の累計数。「—」は数値を把握していないもの。



③主要な観光地の観光客数

(千人)

市町名	観光地名	観光客数
倉敷市	倉敷美観地区	3,408
	鷲羽山	1,818
	由加山	379
	円通寺	81
	水島	181
	まきび記念館	22
	茶屋町	9
新見市	井倉峡	318
	神郷温泉	45
	食源の郷	40
	道の駅鯉が窪	68
	大佐	39
高梁市	備中松山城	329
	常山公園	65
	吹屋	154
高梁市	弥高山	89
	西山高原	5
総社市	備中国分寺	481
	宝福寺	219
早島町	いかしの舎	25
矢掛町	矢掛本陣	44
井原市	田中苑	177
	天神峡	2
	中世夢が原	35
浅口市	植木市	21
	竹林寺山	63
	寄島園地	11
里庄町	仁科会館	9
笠岡市	笠岡諸島	151

※平成25年岡山県観光客動態調査より

(3) 教育

① 教育機関

市町名	幼稚園数	小学校数	中学校数	高等学校数	高等教育機関数
倉敷市	70	64	28	20	11
新見市	14	20	6	2	2
高梁市	13	16	7	4	2
総社市	18	15	4	2	1
早島町	2	1	1		
矢掛町	4	7	1	1	
井原市	15	16	5	3	
浅口市	6	8	4	3	
里庄町	2	2	1		
笠岡市	15	19	10	4	
合計	159	168	67	39	16

※平成 26 年版岡山県市町村ハンドブックより、「高等教育機関」は、大学・短大等

② 高等教育機関の名称・学生数等

(人)

市町名	大学名	主な学部（学科）	学生数		
			大学	大学院	計
倉敷市	川崎医科大学	医学	697	62	759
	川崎医療福祉大学	医療福祉・医療技術	3,674	135	3,809
	川崎医療短期大学	看護・介護福祉	1,111	0	1,111
	倉敷芸術科学大学	芸術・産業技術・生命科学	1,695	63	1,758
	くらしき作陽大学	子ども教育・食文化	1,302	15	1,317
	作陽音楽短期大学	音楽	107	0	107
	岡山学院大学	人間生活・キャリア実践	182	0	182
	岡山短期大学	幼児教育	202	0	202
	倉敷市立短期大学	保育・服飾	237	0	237
	岡山大学資源植物科学研究所	環境生命科学・生物資源科学	0	26	26
	中国職業能力開発大学校	生産技術・電子情報	350	0	350
新見市	新見公立大学	看護	245	10	255
	新見公立短期大学	幼児教育・地域福祉	213	0	213
高梁市	吉備国際大学	社会科学・保健医療・心理	1,968	39	2,007
	吉備国際大学短期大学部	総合美容	36	0	36
総社市	岡山県立大学	保健福祉・情報工学・デザイン	1,650	0	1,650
計			13,669	350	14,019

※各大学HPより



(4) 産業

① 農業・工業・商業の状況

(所, 人, 百万円)

市町名	農業		工業			商業		
	農家数	産出額	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業員数	商品販売額
倉敷市	7,907	12,610	838	37,940	4,283,792	3,630	26,797	939,935
新見市	3,883	6,430	74	2,105	78,028	376	1,633	33,637
高梁市	3,839	9,270	79	3,753	127,808	441	1,874	34,492
総社市	3,247	3,580	142	8,932	219,936	423	2,775	56,432
早島町	190	210	14	263	5,066	110	837	104,732
矢掛町	1,572	2,590	55	1,963	36,754	159	769	11,583
井原市	2,856	5,900	138	5,705	144,836	402	1,741	34,484
浅口市	1,715	1,640	84	2,285	49,562	262	1,517	27,674
里庄町	379	310	38	3,480	225,159	70	472	9,597
笠岡市	1,985	6,310	118	4,953	174,707	450	2,396	54,372
合計	27,573	48,850	1,580	71,379	5,345,648	6,323	40,811	1,306,938

※「農業」：農家数は2010年(平成22年)世界農林業センサスより、

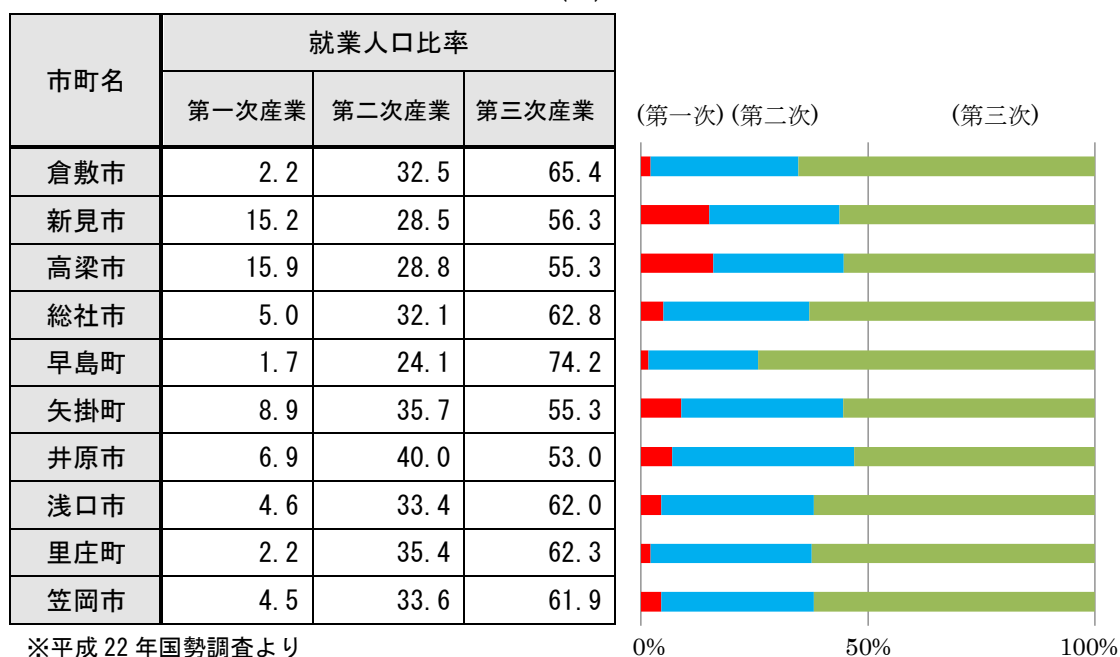
産出額は平成18年岡山農林水産統計年報より

「工業」：平成25年工業統計(従業者4人以上の事業所)より

「商業」：平成24年経済センサスより

② 就業人口比率

(%)



※平成22年国勢調査より

(5) 交通・物流・情報インフラ

①交通

I 交通インフラ

項目	名称
高速道路	山陽自動車道（倉敷・玉島・鴨方・笠岡 IC）、岡山自動車道（岡山総社・有漢 IC）、瀬戸中央自動車道（早島・水島・児島 IC）、中国自動車道（新見 IC）
J R西日本 （主な路線と駅名）	山陽新幹線（新倉敷駅）、山陽本線（中庄・倉敷・西阿知・新倉敷・金光・鴨方・里庄・笠岡駅）、瀬戸大橋線（早島・茶屋町・児島駅）、伯備線（総社・備中高梁・新見駅）
井原鉄道 （路線と主な駅名）	井原線（清音・吉備真備・矢掛・井原駅）
路線バス （業者名とエリア）	両備ホールディングス（倉敷市）、下津井電鉄（倉敷市）、中鉄バス（総社市・倉敷市）、中国ジェイアールバス（倉敷市）、井笠バスカンパニー（矢掛町・井原市・笠岡市）、北振バス（矢掛町・井原市）、備北バス（新見市・高梁市）

※各社HPより

II 鉄道の利用状況

(人)

鉄道会社名	J R西日本							
路線名	山陽本線							
駅名	中庄	倉敷	西阿知	新倉敷	金光	鴨方	里庄	笠岡
1日あたり 平均乗車数	6,962	18,478	2,704	7,456	2,423	2,817	1,323	3,697

(人)

鉄道会社名	J R西日本						井原鉄道			
路線名	瀬戸大橋線			伯備線			井原線			
駅名	早島町	茶屋町	児島	総社	備中高梁	新見	清音	吉備真備	矢掛	井原
1日あたり 平均乗車数	1,023	3,545	4,067	3,191	2,059	836	530	216	302	306

※圏域内の主要な駅を記載

※J R西日本：平成24年岡山県統計年報より

井原鉄道：平成22年井原鉄道利用実態調査報告書より

## ②物流（港湾）

水島港（国際拠点港湾，国際バルク戦略港湾）の概要

項目	概要
公共岸壁（大型係船岸）	17地区，64バース（平成27年2月現在）
国際コンテナ定期航路	3か国1地域16航路 17便/週（平成27年2月現在） 中国，韓国，ベトナム，台湾
取扱貨物量	84,517千トン（平成25年）
コンテナ取扱量	165,695TEU（平成25年） ※TEU：コンテナ本数を20フィートコンテナに換算した値

## ③情報インフラ

分野	名称
CATV （業者名とエリア）	倉敷ケーブルテレビ（倉敷市・総社市・早島町），玉島テレビ放送（倉敷市）， 吉備ケーブルテレビ（新見市・高梁市），矢掛放送（倉敷市・矢掛町），井 原放送（井原市），笠岡放送（浅口市・里庄町・笠岡市）
コミュニティFM （業者名とエリア）	FMくらしき（総社市・早島町・倉敷市・浅口市・里庄町），FMゆめウェ ーブ（浅口市・里庄町・笠岡市）

※（一財）日本ケーブルテレビ連盟，日本コミュニティ放送協会HP等より，圏域自治体のみ記載

## 4 近隣市町と連携して取り組むことを想定する分野

### （1）圏域全体の経済成長に係る分野

- ア 圏域の経済成長に向け成長戦略の協議などを行う，産学金官民が一体となつた「高梁川流域経済成長戦略会議」の設置・運営。
- イ 圏域の特性を活かした様々な分野での起業促進やイノベーションの実現のほか，異分野異業種交流に向けた取組。
- ウ 圏域内の地場製品の生産拡大につながる販路開拓や地域の原材料を活用した新商品開発への支援のほか，町家・古民家の保存・再生・活用など，圏域経済活性化に向けた取組。
- エ 観光資源の魅力向上や広域観光周遊ルートの形成，情報発信力の強化のほか，外国人観光客の受入体制の整備など，圏域全体への誘客拡大に向けた取組。
- オ 圏域内での就業機会の拡大など，圏域全体の経済成長を目的とした取組。

### （2）高次の都市機能の集積・強化に係る分野

- ア 救急医療体制の整備など，高度な医療サービス提供に向けた取組。
- イ 圏域内外から通勤・通学・通院・観光等で訪れる人々の利便性の向上を目的とした高度な中心拠点の整備及び公共交通網の構築に向けた取組。
- ウ 高等教育・研究開発の環境整備など，将来を担う人材育成に向けた取組。
- エ 交流人口状況の調査・分析など，高次の都市機能の集積を目的とした取組。

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上に係る分野

ア 生活機能の強化に係る政策

- (ア) 健康寿命の延伸につながる地域医療の充実に向けた取組。
- (イ) 医療介護の広域連携など、高齢者等への介護サービスの充実に向けた取組。
- (ウ) 障がい者への自立支援や子育て支援の充実など、福祉向上に向けた取組。
- (エ) 学校教育・社会教育環境の整備、スポーツ活動機会の充実、文化財保護のほか、公共施設の相互利用に向けた取組。
- (オ) 規模や地域特性を活かした都市空間の再形成などに向けた取組。
- (カ) にぎわいの創出や地場産業の振興、企業誘致、観光資源の開発など、地域振興に向けた取組。
- (キ) 圏域全体での災害対策の推進など、連携体制の構築に向けた取組。
- (ク) 環境意識の啓発や生物多様性の保全に向けた取組。

イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策

- (ア) 利便性の高い地域公共交通ネットワーク形成に向けた取組。
- (イ) ICTインフラの整備に向けた取組。
- (ウ) 道路等の交通インフラ整備・維持に向けた取組。
- (エ) 圏域の生産者や消費者等の連携による地産地消の推進に向けた取組。
- (オ) 三大都市圏等からの人口流入を目的としたIJUターン及び定住の促進に向けた取組。
- (カ) 広報活動の連携など、圏域の結びつきやネットワーク強化を目的とした取組。

ウ 圏域マネジメント能力の強化に係る政策

- (ア) 職員の人事交流や合同研修など、連携強化と人材育成に向けた取組。
- (イ) 外部からの行政及び民間人材の確保に向けた取組。
- (ウ) ファシリティマネジメントの推進など、圏域マネジメント能力の強化を目的とした取組。